

マイクロスコープを 補綴治療に応用しよう オンラインセミナー @ZOOM

歯科用マイクロスコープはその治療が保険に収載されたこともあり、急速な導入の広がりを見せています。しかし、歯科大学教育の中ではまだ一般的ではなく、卒業してから講習会やハンズオンにて習得する技術であるといえます。松戸歯学部附属病院では、マイクロスコープ特診外来として完全自由診療の診療科を創設して日々の診療を行っています。マイクロスコープというと歯内療法に限定されるように思われがちですが、現在の補綴治療における新規医療技術の効果を有効に応用するためには、マイクロスコープ・拡大鏡を用いた精密歯科治療が必須となります。今回は「マイクロスコープを補綴治療に応用しよう」と題して、拡大視野下での補綴治療について、つたないながらも私の臨床からお話しさせて頂き、補綴治療応用への一助となれば幸いです。



小林 平先生

日本大学准教授

(クラウンブリッジ補綴学)

日本大学松戸歯学部診療教授

略歴

1988年 日本大学松戸歯学部 卒業

1994年 日本大学助手
(松戸歯学部・補綴学第2講座)

2003年 日本大学海外派遣研究員カナダ国
McGill大学Visiting Professor

2006年 日本大学助教授
(松戸歯学部・クラウンブリッジ補綴学)

2021年 日本大学准教授
(松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学)
日本大学松戸歯学部診療教授

資格

日本補綴歯科学会 指導医

日本口腔インプラント学会

専門医

日本顕微鏡歯科学会

認定指導医

日本顎咬合学会咬み合わせ指導医

2025年

参加資格

日本大学松戸歯学部・歯学部同窓会員、準会員（学生）

お申込みはこちら下記QRまたはURL

2月21日 金

19:30 - 21:00

お申し込みの受付は

2025年2月20日までと

なっております。



URL <https://forms.gle/z3JEJpxevMJLdKUC9>

参加費無料

お問い合わせ

松戸歯学部同窓会事務局

TEL 047-366-2834

MAIL mascad.douso@nihon-u.ac.jp